

## 目標達成計画

作成日: 平成22年10月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		心豊かに、共に生活し、安心と安らぎの場を提供する。	皆で一緒にやることで、共同生活の一員としての役割ができ、自分でやることで安心と穏やかな満足感のある生活が送れる。	介護員は声掛け、見守りを行いながら、入居者様それぞれに役割をお願いし、できることをやっていただき、共同生活をする。介護員は入居者様が出来ない部分を援助する。	3ヶ月
2		中国残留孤児の入居者様の言葉がわからないためと、自分が望んで来たわけではないので帰宅願望が強く、感情の起伏が激しいので、介護員がどのように対応してよいのか苦慮している。	入居者様の希望をかなえてやり、穏やかな生活をさせてあげたい。	地域運営推進委員、行政の生活支援員、地域包括支援センター職員等に相談し、問題解決のために協力・連携していきたい。	6ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。